



## Daito Chuo Osaka Japan

### 「大東市の人口」

大東RC 岡本 日出士 氏

新型コロナがどうなるかわからないのに人口の推移等もっと不明であります。大東市は1956年(昭和31年)4月1日二町一村が合併辛うじて人口3万人をもって、発足しました。以来都会とその周辺地域への人口移動と戦後と1975年前後のベビーブーム等によって2000年には人口は128,000人余となり以後増減の中で今年(2020年)4月1日120,138人となりました。

日本の人口もここ20年12億8千万人から12億6千万人ですから大東市は日本の人口1/1000都市として20数年たちましたが少しあやしくなってきました。今年はやっと12万人をキープ出来ましたが、外国からの移住者、約3千人に助けられた様なものです。

10年後には10万人を推す10万都市に踏みとどまれているでしょうか。大東市発足後7年、昭和38年には立派な現庁舎、45年には市民会館が建設され、小中学校も発足時小学校4校、中学校3校でしたが児童、生徒の増加に合わせて順次新設され小学校15校(現在12校)中学校8校となりましたが、今後児童、生徒が減少し統廃校しないと300名の小学校、180名の中学校等少人数校になりそうです。

ちなみに文科省は小学校の適正児童数は480名~720名、600名が最適としており、児童数が少なくなると①友人関係が固定化②合唱や体育集団競技が困難③世界で切磋琢磨していける逞しさが身につかない等を上げています。

人口が減少すると年金や医療、介護など財政基盤も弱体化するし、衣食住や人々の移動、文化、スポーツ施設の需要が必然的に減少すると思われ、生産活動をはじめとする経済も発展途上国等との交流の比重を増さざるを得なくなります。

勿論市の施設や職員についても10年20年先を見て対処する事が肝要であると思います。我が国約千年前鎌倉幕府(1192年767万人)室町幕府(1338年818万人)江戸幕府(1603年1,227万人)(享保改革1716年3,128万人)明治維新(1868年3,330万人)終戦(1945年7,199万人)2008年12,808万人と約10年前後迄人口が増え続けて来ました。

今人口減少社会を迎え私達はどうすれば、平和で豊かな住みよい社会を維持していけるか英知を結集し、大きな問題の解決を迫られているところです。

## 大東市の人口動態

		1999.4.1	10年前増減	2009.4.1	10年前増減	2019.4.1	1年前増減	2020.4.1	年平均
年齢									
0～5	6	8,844	-1,845	6,999	-1,776	5,223	-59	5,164	861
6～11	6	7,722	+335	8,057	-2,005	6,052	-222	5,830	972
12～23	12	19,268	-3,216	16,052	-591	15,461	-130	15,331	1,278
24～41	18	35,632	-874	34,758	-11,305	23,453	-440	23,013	1,279
42～65	24	43,756	-3,929	39,827	-560	39,267	+229	39,496	1,646
66～77	12	9,477	+7,259	16,736	+3,286	20,022	-744	19,278	1,607
78～89	12	3,326	+1886	5,212	+4,700	9,912	+885	10,797	
90以上	-	340	+395	735	+412	1,147	+82	1,229	

## 国と大東市の人口

	大東市2020.4.1			全国2019.10.1		
	人口 <small>単位：人</small>	前年比	人口比 <small>%</small>	人口 <small>単位：万人</small>	前年比	人口比 <small>%</small>
15歳未満	14,309	-291	11.9	1,521	-20.4	12.1
15～64	73,256	-263	61.0	7,507	-37.9	59.5
65歳以上	32,573	+155	27.14	3,588	+30.7	28.4
75歳以上	(16,568)			(1,849)		
	120,138	-399		12,616	-27.6	

死亡者から出生者を差し引き 48万5千人減

入国者から出国者を差し引き 20.9万人増

うち外国人 20万8千人増

うち日本人 1千人増